

抄本の使い方

Hkokina

はじめに

この指導要録抄本は、文科省が過去に出した参考様式をもとに作成しています。現在インターネットで検索しても文科省からその様式を見つけることはできません。しかし、栃木県教育委員会が「学習指導要領の実施に伴う小学校児童指導要録、中学校生徒指導要録等の様式の参考案につて」(平成29年告示)から「小学校児童指導要録・中学校生徒指導要録の手引」を作成しています。この抄本はその参考様式をもとに作成しました。

1 構成

- (1) 基本設定シート・・・学校名など基本的な事柄を入力するシートです。
- (2) 内容シート・・・抄本に記載する事項を入力するシートです。
- (3) 抄本・・・抄本を個別に印刷するシートです。

2 基本設定シートの使い方

対象	項目	内容	総合的な学習の時間	特別活動の観点
中学校用	学校名	△△県●●市立□□中学校	学習活動 ・健康保健学習 ・国際理解教育 ・進路学習 観点 ・課題発見力 ・課題追究力 ・情報分析力 ・自己表現力	・よりよい生活を築くための知識・技能 ・集団や社会の形成者としての思考・判断・表現 ・主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度
	所在地	△△県●●市□□-101		
	校長名	抄本 高光		
	卒業年月日	令和7年3月31日		
	クラス数	3		

内容シート 初期化

デモデータ 挿入

- (1) 対象
小学校用か中学校用を選択します。これにより「小学校児童指導要録抄本」または「中学校生徒指導要録抄本」の作成ができます。
- (2) 入力内容
学校名、所在地、校長名、卒業年月日、クラス数、総合的な学習の時間、特別活動の観点を入力します
卒業年月日は、西暦（2025/3/31）で入力すると和暦になります。
クラス数は、半角で入力してください。
- (3) 内容シートの初期化
このボタンをクリックすると、内容シートと生年月日分解シートに記載した事柄全てが消去され、クラス数分の入力領域が作成されます。
- (4) デモデータの挿入
このボタンをクリックすると、内容シートと生年月日分解シートにデモデータを挿入します。抄本の動作を確認するときにお使いください。

3 内容シート

画面復活																														
St_ID	組	番	生徒							保護者							国語		社会		数学		理科		音楽					
			氏	名	ふりがな	性	生 年 月 日	現住所	氏名	ふりがな	現住所	知 技	考 査	評 定	主 題	知 技	考 査	評 定	主 題	知 技	考 査	評 定	主 題	知 技	考 査	評 定	主 題	知 技	考 査	評 定
101	1	1	青木 靖	あおき やすし	女	22	2	26	山口3-12-19	青木 貴久	あおき たかひさ	生徒と同じ	B	A	A	4	B	B	3	A	B	B	3	B	B	B	4	B	A	A

(1) 入力内容

栃木県教育委員会「小学校児童指導要録・中学校生徒指導要録の手引」より

4 記入上の注意

〔1〕 一般的事項

- (1) 指導要録の記載事項又はそのうちの必要事項を選んで記入する。
- (2) 記入の方法などについては、指導要録に準じる。
- 〔2〕 各教科の学習の記録 観点別学習状況及び評価については、指導要録の記載どおりに記入する。
- 〔3〕 道徳科の記録 学習状況や道徳性に係る成長の様子については、指導要録の記載どおりに記入する。
- 〔4〕 外国語活動の記録(小学校) 観点及び評価については、指導要録の記載どおりに記入する。
- 〔5〕 総合的な学習の時間の記録 学習活動、観点及び評価については、指導要録の記載どおりに記入する。
- 〔6〕 特別活動の記録 観点及び活動の状況については、指導要録の記載どおりに記入する。
- 〔7〕 行動の記録 行動の状況については、指導要録の記載どおりに記入する。
- 〔8〕 総合所見及び指導上参考となる諸事項のうちの必要事項 指導上参考となる諸事項の欄に記載されている事項のうち将来の指導上必要と思われる事項だけを記入する。また、小学校における第6学年及び中学校第3学年以外の学年の記載内容で、特に将来の指導上必要と思われる内容がある場合には、学年を明記して記入する。なお、記入する事項のない場合には、斜線(右上り)を引く。
- 〔9〕 出欠の記録 各項目の日数は、指導要録の記載どおりに記入する。「備考のうちの必要事項」には、将来の指導上必要と思われる事項を記入する。また、小学校第6学年、中学校第3学年及び義務教育学校第9学年以外の学年の記載内容で、将来の指導上特に必要と思われる内容がある場合には、学年を明記して記入する。なお、記入する事項のない場合には、斜線(右上り)を引く。

- ①上記記入上の注意や各県の注意に従い、必要事項を入力します。
- ② 以下は、必要に応じ入力してください。
 - ・ St_ID は、生徒 ID です。1組1番が101のように割り振られます。
1クラス45人で自動で割り振ります。入力しなくても構いません。
 - ② 組 数字でもアルファベットでも構いません。クラスごと印刷する必要がある場合は入力してください。
 - ③ 番…出席番号です。

(2) 画面復活

データをコピペしたとき、このボタンできれいにできます。

3 抄本

中学校生徒指導要録抄本 (日本産業規格 A 4 縦型)			
学校名	△△県●●市立□□中学校	校長氏名印	抄本 美本
現住所	△△県●●市□□-101	学級担任者氏名	抄本 美本

- ① ◀ ▶
◀…前の生徒 ▶…次の生徒を表示します。
- ② 組と番を入力し、セットボタンをクリックするとその生徒のデータを表示します。
- ③ 生徒リスト
「表示したい生徒の選択」フォームが表示されます。指定したい生徒を「ダブルクリック」する。または、↑↓キーで移動し「Enter」で選択できます。
- ④ これ印刷
画面のデータを印刷します。

101	女	青木 靖	21
102	女	阿部 真太郎	22
103	女	新井 真穂	23
104	女	伊藤 彰太	24
105	男	今成 しげる	25
106	女	上田 元美	26
107	男	大川 一二三	27
108	男	奥村 直史	28
109	女	笠井 高浩	29
110	男	神山 明広	30
111	女	川満 久美子	31
112	女	菊地 英利子	32

- ⑤ 印刷メニュー

タブを選択することにより、全員、または、クラス・選択した生徒ごと印刷できます。選択する場合は、SHIFT キーを合わせて使うことにより、範囲で指定できます。

- ⑥ 必須事項
「総合所見及び指導上参考となる諸事項のうちの必要事項」が空欄の場合斜線なし、右上がり斜線、右下がり斜線を選択できます。
- ⑦ 印刷範囲修正、
印刷範囲が乱れた場合、このボタンでもとの設定に直せます。

- ⑧ 画面復活
画面が乱れたとき、元に戻します。

4 生年月日分解

生年月日データが、エクセルの日付データの形式になっている場合に利用します。

(手順)

- ① 西暦列にデータをコピー。
- ② 「年、月、日に分解」ボタンをクリック
- ③ 「内容シートに転写」をクリック

以上で、入力が完成します。

注 意

西暦データが、内容の名簿順になっていることが必須です。

西暦	和号	年	月	日
2008/7/6				
2007/3/24				
2008/8/17				
2008/4/10				
2007/8/17				
2007/5/16				
2007/6/20				
2007/11/18				
2008/6/28				
2007/7/8				
2007/9/15				
2007/1/17				

HK指導要録抄本の使い方

Ver. 2025-0302

2025.3.2

©Hkokina

連絡先 hkokina@yahoo.co.jp